



仲良く、正しく、たくましく、未来へ向かう夢人達よ
力をたくわえられるこの時を大切に 「文武両道」めざす君たちへ

2019

せい すい りょう
青穂寮 案内

鹿児島県立錦江湾高等学校

Kagoshima Prefectural Kinkowan Senior High School

〒891-0133 鹿児島市平川町4047番地 電話 (099) 261-2121

[青穂寮] 電話 (099) 261-4939

青穂寮

◆寮訓◆
仲よく 正しく たくましく



▲寝食を共にした仲間との絆は深まります。(女子寮寝室)



▲学習の様子



▲明るく楽しく過ごせる青穂寮へようこそ!!



▲インターネット通信講座(スタディサプリ)で学力アップ!



▲学習室も2人部屋です。姉妹のような関係に。



▲全員で朝食



▲舎監の先生も熱心に個別指導してくれます。



▲「手帳甲子園」西日本エリアで見事入選!



▲女子バレー部(乾坤一擲。めざせ全国!)



▲剣道部(インターハイ5年連続出場!)



自分への自信,そして誇り
ここはその確かな自分を育てるところ

学寮のあらまし

- 学校の敷地内に位置し、豊かな自然とめぐまれた学習環境
- 本校に入学する男女生徒の入寮希望者は入寮できます
- 寮舎
管理棟 舎監室、寮監室、寮生集会室、大食堂、浴室、学習室に空調を設置等
学習棟 鉄筋3階建2棟、部屋数は男子21室42名、女子18室36名、収容人員78名、
娯楽室、面談室(和室、洋室)等
- 学習・生活面の指導・相談の実施
学習の雰囲気は最良。全員が進学希望。寮での学習時間は一日3時間以上
各教科代表の本校教諭16名(舎監)と専任寮監2名が毎日交替で、
寮生の指導・相談に当たっています。
- 充実した寮生活、寮マッチ、歓迎会、クリスマス会などの多彩な行事
- 学習通信講座「スタディサプリ」を利用し学習環境を充実
- 日常生活や学習の見通しを立て、計画的に実践・ふり返りをするために
「手帳」を利用。(手帳甲子園西日本エリアで入選!)
- 寮費(平成30年度)
入寮費 10,000円(入寮時のみ)
1か月寮費 44,000円(食費30,000円、維持費14,000円)

寮訓にのっとった 楽しい寮生活



▲会話に夢中。楽しいひととき。(男子寮寝室)



▲洗濯も上手になりました。



▲落ち着ける空間で自学自習。学習室



▲みんなで使う場所は清潔に。



▲一番の楽しみ!? 食事の準備。



▲野球部(錦武戦を終えて、勝利の笑顔。)

青穂寮 寮生活の一日

※土・日は一部別タイム

- 6:00 起床
- 6:05~6:15 朝礼(点呼・体操・ランニング)
- 6:15~6:30 清掃
- 6:45~7:25 朝食・登校
- 7:30~8:10 朝補習
- 8:35~ SHR
- 8:50~16:35 授業開始・学校生活
- 16:45 下校・帰寮
- 16:45~18:00 自由時間(入浴・その他)
- 18:00~19:30 夕食
- 18:20~18:55 自由時間(入浴・その他)
- 19:00~20:00 学習時間
- 20:00~20:10 夕礼
- 20:10~21:00 学習時間①
- 21:10~22:00 学習時間②
- 22:10~23:00 学習時間③
- 23:00~23:30 就寝準備
- 23:30 消灯・就寝



校長
山崎 巧

寮生は、遠く親元を離れて平川の高台で、文武両道を目指しながら生活しています。青穂寮の歴史も今年で48年目となります。

4月入寮式で、桐原寮監長が卒寮生の手紙を読まれました。内容はこの寮があって今の自分があることへの感謝と、今の後輩たちに送る温かいエールでした。

また5月保護者会では、1年アンケートの中の「きつい日々だが、寮費を払ってくれる親に感謝したいと思った。洗濯・掃除等であり難いということの意味が分かった」という言葉を紹介された。実際、いち早く成長する寮生が行事の中心として働いてくれます。

また、学習環境も整備されていて、中学校の復習から大学受験に役立つスタディサプリ(1万の授業動画)について、先輩方は「例題や単語の解説で繰り返し聞き、理解が深まり大学に合格した。」「全教科で覚え方も教えてくれて、丁寧でわかりやすく助かった。」等の声を残しています。活用すれば進路を確実に実現します。真の意味で文武両道を果たせる場所となっています。

寮訓は「仲よく 正しく たくましく」。この寮でともに人生の基礎を作り、仲間たちとともに高い志をかなえましょう。中学生の皆さん、どうぞ安心しておいでください。



東 優成
(青戸中出身)



柳澤 香菜子
(山崎中出身)

私たちは4月に青穂寮に入寮しました。初めは、親元を離れ不安や寂しさもありましたが、先輩方がサポートしてくださり、少しずつ寮生活にも慣れてきました。私がこの寮に入寮し、感じたことがあります。それは、とても「学習環境が整っている」ということです。例えば、インターネットを利用して、通信講座(スタディサプリ)を活用することができ、学力向上につながります。もうひとつは「親への感謝」の気持ちを常に忘れずにいられるということです。中学生までは親がしてくれていた洗濯や清掃などを全て決められた時間内に自分でやらなければなりません。とても大変ですが、寮生にしか味わえないものがたくさんあります。これから3年間、周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、寮生が錦江湾高校の中心となって行動できるようにしていきます。

青穂寮は「自分の将来のために」たくさんの事を学ぶことができる場所です。皆さんと一緒に充実した高校生活を送れることを楽しみにしています!



男子寮長
日高 静公
(南種子中出身)



女子寮長
佐藤 ゆめ
(桜山中出身)

私たちは3年前にこの「青穂寮」に入寮しました。寮では充実した環境の中で仲間と共に素晴らしい経験をすることができます。最初は親元を離れる寂しさと新しい環境への不安でいっぱいでしたが、生活を共にする仲間のおかげで楽しく充実した寮生活を送ることができます。

毎晩、学習時間が設けられており、2年前に新しく導入されたパソコンを使って通信講座「スタディサプリ」で学習をしたり、分からない、問題を先輩や舎監の先生方に聞いたりするなど、整った環境の中で質の高い学習ができます。

また、毎日の生活を計画的に過ごし、振り返りを行うために「手帳」を利用しています。見通しを立てて学習や生活をする習慣が身につく、学力アップに役立つなど効果的です。食事は食堂の方が作ってくださるので、毎日バランスの良いおいしいご飯を食べることができます。寮生は学校でも生徒の中心となり、授業はもちろん、学校行事や部活動でも積極的に取り組み、リーダーシップを発揮しています。また、寮生活は身の周りのことは自分でしなければならないため、自立した時にとても役立ちます。

私たちの一員になって、共に笑い、共に学び、共に成長できるこの「青穂寮」で充実した高校3年間を過ごしませんか。



▲卒寮式(3月)



▲誓いの言葉



▲入舎式(4月)